

中山地区 公民館だより

NO 604
令和5年5月9日
中山地区公民館
TEL 676 - 2553

☆上山市中山地区公民館運営協議会総会☆



4月15日（土）に上山市中山地区公民館運営協議会総会が開催されました。協議会会長のあいさつの後、事務局より役員会で協議し決議された事案の報告が行われました。その後協議に入り事業と決算報告、令和5年度の事業計画と予算案が提示され、承認されました。また、令和5年度の新役員4名に委嘱状が交付されました。令和5年度もよろしくお願いいたします。

令和5年度 中山地区公民館運営協議会 委員

（敬称略）

役職	氏名	団体名等
会長	吉川 佳和	公民館館長
副会長	田島 金光	中山地区会会長
常任委員	加藤 勝明	中山地区会副会長
〃	岩瀬 光一	中山第2地区民生児童委員
〃	須藤 佐蔵	体育部会部長
〃	佐藤 広治	地域部会部長
〃	山口 昭治	前公民館長
委員	岩瀬 静一	有識者
〃	吉田 繁幸	有識者
〃	岩瀬 明美	花の会代表
〃	田中江里子	中山子供育成会会長
〃	大石 恵子	協働活動サポーター
〃	村上 和彦	スポーツ推進委員
〃	大石 玲児	青少年育成推進員

役職	氏名
監事	須藤 栄次
〃	富田 和敏

【公民館】

職名	氏名
公民館館長	吉川 佳和
事務長	市川 正広
地域活動推進員	須藤ゆう子
地域活動推進員	丹 明美



◎地区の皆様には、公民館活動へのご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。

☆令和5年度、専門部会が行われました☆



4月22日（土）に「第1回地域部会」、28日（金）に「第1回体育部会」が行われ、令和5年度の事業計画について話し合われました。新型コロナが2類から5類へと移行し、季節性インフルエンザと同じ扱いになるという事もありコロナ流行前のように様々な事業が行えるようになると思われまますので、御協力よろしくお願いします。

－ 5月の行事予定－

5月 7日（日）	「クアの道」整備	中山クアの道
11日（木）	「クアの道」ウォーキング開始	中山クアの道
12日（金）	地区役員会	中山地区公民館
18日（木）	集団検診	中山地区公民館
21日（日）	わんぱく広場開級式（花苗植栽・田植え）	中山地区公民館

※状況により行事予定が中止又は延期になる場合があります。

「いきいき・かみかみ百歳体操」	毎週水曜日	午前9時30分から
「ピンポンを楽しむ会」	毎週火曜日	午前9時30分から
「健幸体操」	毎週火曜日	午後1時30分から
「クアの道」ウォーキング	毎週木曜日	午前9時から

－ 6月の行事予定－（変更になる場合があります）

6月 2日（金）	ふれあい教室「1日研修」（職員不在）	
	地区役員会	中山地区公民館
9日（金）	公民館職員合同研修（午後職員不在）	
11日（日）	でんがく作り教室	中山体育館
18日（日）	女性講座「フラワーアレンジメント教室」	中山地区公民館
24日（土）	ホテル観賞会	中山橋付近
28日（水）	南小フェスティバル（午前中職員不在）	南小学校
29日（木）	出張ウォーキング（職員不在）	

上山市と中山地区の人口

R4.9.30 現在 社協資料より

	人口（人）	男（人）	女（人）	世帯数	65歳以上	高齢化率%
上山市	28,700	13,779	14,921	11,256	11,396	39.7
中山第1	213	99	114	86	95	44.6
中山第2	274	126	148	101	132	48.2
中山合計	487	225	262	187	227	46.6



健康メモ

5月号



＼あたたかい日が増えてきました。外での活動は帽子と水分を忘れずに！／

暖かい日も増え、日中汗ばむくらいの日もありますね☀️暖かい日がいきなり続くと、体が慣れず体調を崩す方もいますが、いかがお過ごしですか？

朝早くから田んぼや畑、お仕事に忙しくされている頃と思いますが、こんな時こそ食事・運動・睡眠の生活習慣を整え、夏に向けて少しずつ体を慣らしていきましょう♪

さて、今年も健診の時期がやってまいりました。まだ申し込んでいない方は早めに申し込んで、ぜひ健診を受けていただき、いまの健康状態を確認してみましょう👉

健康診査・各種がん検診 日程

日時：令和5年5月18日（木）

受付時間：午前8時～9時

場所：中山地区公民館



※検診世帯調査で健康診査・各種がん検診（公民館、山形検診センター、個別医療機関）を申込みされた方には、健康診査票と検査容器等を郵送しております。（4～5月到着予定）健康診査や各種がん検診の申込みは随時できます。まだ申込みをしていない方、検診票が届かない方は、健康推進課にお問合せください。

5月31日（水）～6月6日（火）は**禁煙週間**



一人で禁煙するのはとても大変です。



専門家と一緒に禁煙に取り組んでみませんか？



かみのやま健康ポイントにご参加の皆様へ

現在ご利用中の皆様、令和4年度の活動報告、商品券交換会のお知らせを送付しますので、ぜひご確認ください。（商品券交換会でお待ちしています！）

令和5年度申し込んだ皆様、申し込み結果を送付しますので、ご確認ください。

（参加される皆様、新規測定会でお待ちしております！）

今年度も皆さんで楽しくお得に健康を手に入れましょう♪



○ 感染症予防に努めましょう ○ 「手洗い」「咳エチケット」が大切です

帰宅時や調理前後、食事前などに石けんで手を洗い、清潔なタオル等で拭き乾燥させる。

咳やくしゃみをする際はマスクやティッシュなどでおさえるようにしましょう。

中山の民俗

☆四九三号☆

土蔵(蔵)造りの民俗

現在のところ、土蔵(倉)造りの歴史ははっきりとしないのが正解である。但し云える事は、奈良法隆寺で観られるように、土塀の発展から中世の町屋で観られる。一説には、鉄砲の伝来による城郭の防弾と防火に用いられた漆喰壁の影響から、土蔵造りが盛んになったとも云われている。関東では埼玉県川越の蔵造りが有名である。

中山集落は、地形的に見ても山裾の台地に立地し、気象も偏西風で西から東に吹く風によって、火災の多い城下町であった。記録だけでも宝永四年(一七〇七)に火災、白髭神社拝殿廊下が焼失、天明期(一七八一〜)の大火に遭遇している。

『東置賜郡史』によると、「明治三十四年五月一日午後四時、風呂の火より発火、本戸数一三三戸、寺二、蔵三二焼失、損害二五万円。」と記述されている。この大火によって学校も集落も全て失い、その教訓から土蔵造りが増えた。昭和五十四年頃に現存していた土蔵(倉)を、黄丸印で画像に示すと(図1)の如くである。

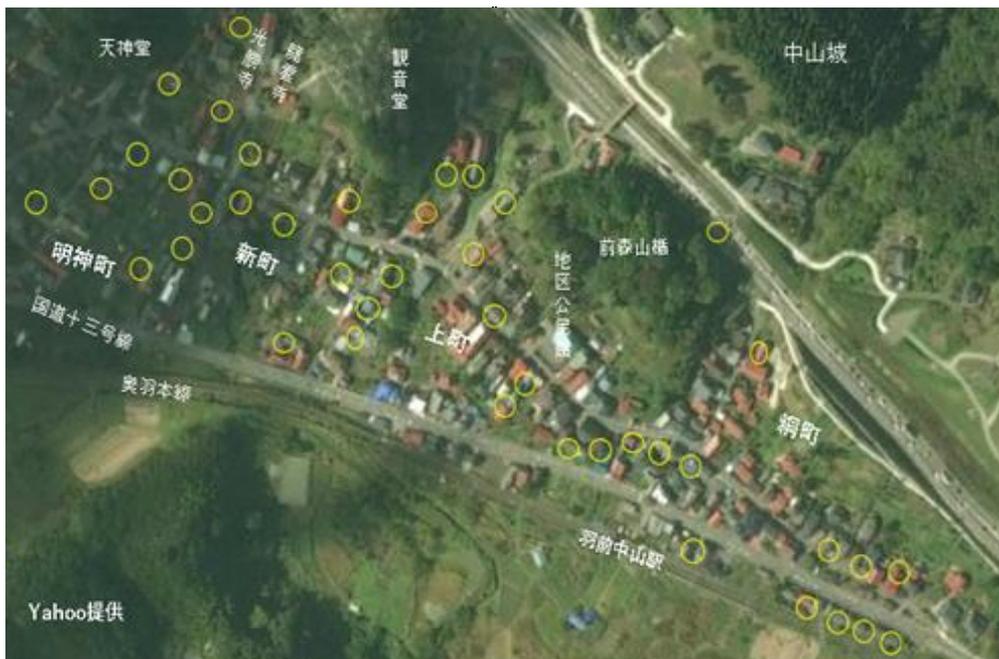


図1 黄○印は土蔵(倉)分布

蓬萊波形山文庫主

加藤和徳